



2023. 3. 20

令和4年度 現職教員研修

令和4年度 現職教員研修（指導力向上研修）について

今年度、連携推進グループでは、全国から4人の先生の研修をお受けしました。当グループの現職教員研修には、専門性向上研修（1年間・6か月間）と指導力向上研修（3か月・1か月）の2つがあります。研修期間によって内容に違いがありますが、5つの附属特別支援学校（視覚・聴覚・大塚・桐が丘・久里浜）で、現場で幼児児童生徒や教職員と関わり、実践と授業研究を中心に研修を進めます。

今年度は、10月から、「指導力向上研修（1か月）」として、青森県立青森第二養護学校の三上亨先生が附属大塚で実習を進められ、11月からは、「指導力向上研修（3か月）」に、鳥取県立鳥取聾学校の澤田佳菜子先生が参加されました。

それぞれの先生の研究テーマです。

●「指導力向上研修（1か月）」

青森県立青森第二養護学校 三上亨先生

○知的障害のある生徒の実態と指導内容との関連性について

（令和4年11月16日に成果報告会を行い、研修を修了されました）

●「指導力向上研修（3か月）」

鳥取県立鳥取聾学校 澤田佳菜子先生

○聴覚障害のある生徒の障害認識

～筑波大学附属聴覚特別支援学校高等部における防災教育の実践を通して～

（令和5年3月2日に成果報告会を行い、研修を修了されました）



成果報告会と修了式の様子

実習校の先生方もオンラインで参加されました。



来年度は4月に専門性向上研修（1年）に1人、10月から指導力向上研修（1か月）に1人の先生を予定しています。指導力向上研修（1か月・3か月）につきましては、随時募集しております。詳しくは、当グループHPから「令和5年度現職教員研修生随時募集について」をご覧ください。